

あいち次世代バッテリー推進コンソーシアム 第4回セミナー

公益財団法人科学技術交流財団

研究交流クラブ第245回定例会 <合同開催>

～ 酸化物型固体電池の開発動向 ～

愛知県には、自動車産業を始めとするモノづくり企業や研究開発関連企業、電池開発に関わる大学・研究機関が集積しています。2024年12月11日に設立した「あいち次世代バッテリー推進コンソーシアム」では、こうした地域の強みを生かして活発に研究・技術開発を行い、電池イノベーションの創出を図る取組を進めてまいります。

名古屋大学大学院工学研究科の入山教授から酸化物型固体電池の開発動向について御講演いただくほか、酸化物型固体電池に取り組む企業によるショートプレゼンを実施します。

また、ポスターセッションや交流会を実施します。お集まりいただく多くの皆様との人脈の形成、交流を深める場としてもご活用ください。

開催日時

2026年1月27日（火） 13:30 ～ 17:30

（受付開始 13:00）

会場

STATION Ai 1階 イベントスペース（JR鶴舞駅から徒歩10分）
及びオンライン開催

プログラム

13:30～13:35

主催者挨拶

13:35～14:25

講演「酸化物型固体電池の開発動向」

名古屋大学 大学院 工学研究科 教授
入山 恭寿 氏

酸化物型固体電池は、高安全・長寿命な電池として、モビリティや医療用途などでの利用が期待される次世代電池です。開発の現状や固体電解質の材料開発における課題等について、紹介します。

14:25～14:45

ポスターセッション&休憩

14:45～15:55

酸化物型固体電池に取り組む企業によるショートプレゼン

- ・日本ガイシ株式会社
結晶配向セラミックス正極板を使用した半固体電池「EnerCera」の技術と用途
- ・日本特殊陶業株式会社
LLZO（ランタンジルコン酸リチウム）系酸化物固体電解質の開発とその応用
- ・FDK株式会社
酸化物系全固体電池「SoLiCell®」の開発
- ・JFEテクノリサーチ株式会社
酸化物系全固体電池の実用化を加速する試作・評価サービス

15:55～16:10

ポスターセッション&休憩

16:20～17:30

交流会（STATION Ai M3F 大会議室）

セミナー終了後、名刺交換・技術交流をする場を用意させていただきます。
軽食をご用意いたしますので、どうぞご参加ください。

（研究交流クラブ会員様は無料、その他の方は当日現金2,000円が必要となります）

参加申込のお願い

参加対象

あいち次世代バッテリー推進コンソーシアム会員及び科学技術交流財団研究交流クラブ会員を始め、電池産業及び酸化物型固体電池に関心のある方

定員

会場80名、オンライン200名 ※先着順

申込方法

以下のURL又は二次元コードから申込フォームにアクセスしてお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/w0DVR0Bhsr?origin=lprLink>



参加申込フォーム

申込期限

2026年1月20日（火） 17:00

ポスター展示募集

ポスター展示

会場の後方にポスター掲示スペース（技術・製品・サービスの紹介）を設けます。貴社・貴機関の事業PRの機会として是非ご活用ください。（最大10社・機関程度）

対象

- ・あいち次世代バッテリー推進コンソーシアム会員
- ・科学技術交流財団研究交流クラブ会員

申込方法

以下のURL又は二次元コードから申込フォームにアクセスしてお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/3iX7T5vKCG?origin=lprLink>



ポスター展示申込
フォーム

パーテーション(W990×H2100)
を2枚、ご活用いただけます。



掲示スペースイメージ

申込期限

2026年1月13日（火） 17:00

留意事項

ポスターの製作及びパーテーションへの貼付けに必要な資材・用具は、各社・機関にてご準備ください。

運営体制

主催

あいち次世代バッテリー推進コンソーシアム（事務局：愛知県）
（公財）科学技術交流財団、（公財）日比科学技術振興財団

お問合せ先

- 第4回セミナー及びあいち次世代バッテリー推進コンソーシアムに関すること
愛知県経済産業局産業部産業科学技術課 次世代バッテリーグループ
電話 052-954-6702 メール san-kagi@pref.aichi.lg.jp
- 研究交流クラブに関すること
（公財）科学技術交流財団 研究交流クラブ担当
電話 0561-76-8325 メール club@astf.or.jp

あいち次世代バッテリー推進コンソーシアムとは

概要

産学行政が連携して、バッテリーに係る「研究・実証」「人材育成」「研究・実証・製造拠点等の集積」を進めることにより、活発な研究・技術開発による電池イノベーションの創出を図ることを目的に、2024年12月に設立。企業・大学・研究機関等から190者が入会（2025年11月末現在）。

入会方法は右記二次元コードから詳細ご確認ください。



入会方法